



布部地区のイチオシ！



5、10年後の地域のために ～布部の未来を考える会～



▲笑顔で過ごせる安心な郷部会でおこなった防災研修会。応急ベッドの組み立てや非常食試食など、楽しく学びました。

◀自然あふれる楽しい郷部会では、5月19日に休園中の認定こども園布部の草刈りをしました。

布部地区では、令和2年から「布部の未来を考える会」が中心となり、地域を盛り上げ、将来も活気ある布部地区が維持できるよう活動を進めています。

この組織は、布部交流センターの運営協議会が元。従来の協議会では、任期で交代する委員が多く、スムーズに活動を継続できないと感じた布部交流センターの小藤昇館長は、長期的に活動に参加してもらえ地域若者を委員に推薦し、新たに「布部の未来を考える会」として活動を始めました。

会には、若者をはじめとし、地域の現状を自分事として捉えた住民が集まり、現在のメンバーは36人に。「自然あふれる楽しい郷部会」「人が集う楽しい郷部会」「自立した活力ある郷部会」「笑顔で過ごせる安心な郷部会」の4つの部会から成り、月に一回程度集まり、積極的に多様な企画に取り組んでいます。

地域資源を活用した企画も多く、布部のホタル観賞と安来市加納美術館でのナイトミュージアム、布部ダム周辺の白樺や桂・楓の大木を巡るツアー、川遊び体験など、地域の魅力の再発見にもつながっています。

赤木友和会長は「会は5月から生活支援協議体としての活動も始めました。老若男女問わず、地域の皆さんと一緒に、住んで良かったと思える布部をつくっていききたいと思います」と話しました。

編集後記

安来市の人口と世帯数 R6.5.31現在

人口合計／ 35,508人
(男:17,116人 女:18,392人)
世帯数／14,294世帯

▼「安来今昔物語」第一回稽古で、「自分の一番大きな声で」「句読点を無視して」「息の続く限り」民話を朗読するという講師の稽古があり、「句読点の無視」はなかなか苦戦していました。習慣とはおそろしいものですね。市民参加型舞台の本番は来年の2月です。もちろん取材に行きますよ。(た)

▼とびくすで紹介しきれなかったのこちらで。「トマさんのバン格拉デシユ青空料理教室」開催のきっかけになったのが多文化交流会。多文化共生について考える人権教育学習を、カレー作りで楽しく交流しながら行うという企画でした。「縁や縁や」という活動名にふさわしい、ご縁が生んだ企画ですね。(右)



●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等については、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。